

核融合エネルギーフォーラム会員各位

令和元年 11 月 11 日

プラズマ物理クラスター
MHD 安定性・高エネルギー粒子サブクラスター
渡邊清政（核融合研）
篠原孝司（量 研）

MHD 安定性・高エネルギー粒子サブクラスター会合
（令和元年度第 1 回）のご案内

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただきありがとうございます。
ございます。

さて、プラズマ物理クラスターMHD 安定性・高エネルギー粒子サブクラスターにおいては、MHD 安定性・高エネルギー粒子の物理に関して国内の実験・理論・モデリング研究について、専門家を交えて幅広く意見交換を行い情報を共有すると共に、ITER へ向けた我が国の主導性を高めて行くため、議論を行って参りました。

この度、標記会合を開催することと致します。
本会合では、国際トカマク物理活動（ITPA）の「MHD 安定性トピカルグループ」及び「高エネルギー粒子物理トピカルグループ」で進められている活動を紹介するとともに、大学等からの ITPA への貢献やサブクラスター・ITPA トピカルグループの今後の展望についても議論します。加えて、JT-60SA の研究活動を効果的に立ち上げ、進めるための議論を行います。

多数の参加者でこれらの議論を進めるため、NIFS 共同研究研究会「MHD 及び高エネルギー粒子が核融合炉心プラズマに与える影響の研究」
（代表：篠原孝司、世話人：渡邊清政）と合同で標記会合を開催することと致しました。

以下に、開催要領を記します。皆様方のご参加、宜しくお願い致します。

記

日 時：令和元年 12 月 23 日（月）13:00 より 24 日（火）12:00 まで（予定）
会 場：核融合科学研究所 研究 1 棟 6 階 601 会議室
予定議題：

- 1) ITPA 「MHD 安定性トピカルグループ」及び「高エネルギー粒子物理トピカルグループ」の最近の動向報告
- 2) JT-60SA 実験へ向けた MHD 及び高エネルギー粒子物理研究の現状説明と議論
- 3) 国内の最新の MHD 及び高エネルギー粒子物理研究トピックスの議論
- 4) 本サブクラスターの今後の進め方の議論
- 5) その他

○申込先・連絡先：（会合幹事宛）
篠原孝司（量研、029-270-7689、shinohara.koji@qst.go.jp）

○参加申込締切：
令和元年 11 月 20 日（水）

- ・核融合エネルギーフォーラム会員として参加される場合、事前登録（申込）を必ずお願いします。

- ・本会合の議事内容、録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。
- ・本会合で講演や発表などを希望される方は、タイトルや要旨を添えてお申し込み下さい。但し、時間の制約などご希望に添えないこともありますので、予めご了承下さい。
- ・コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。

※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。ご注意下さい！

----- 参加申込書 -----

MHD 安定性・高エネルギー粒子サブクラスター会合
(令和元年度第1回)

氏 名：
会員 番号：
所属・職位：
住所・電話：

コメント欄：

核融合エネルギーフォーラムに入会されておられない方は、この機会に下記 URL からぜひご入会下さい。

<http://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>

にアクセス後、サイドメニュー「入会のご案内」をご覧ください。
入会に当たり会費及び入会費は不要です。

以上

核融合エネルギーフォーラム事務局
E-mail: fusion-energy-forum@qst.go.jp
FAX: 029-270-7468
